

〒891-1393 鹿児島市宮之浦町862
TEL:099 - 294 - 2311
FAX:099 - 294 - 2309
http://www.edu.pref.kagoshima.jp/

かごしま教育ホットライン24
0120-783-574 (フリーダイヤル)
099-294-2200 (直通)
0570-0-78310 (全国統一ダイヤル)

大原台

新しい自分発見 教育センターで...

～学びの一步，還元の二歩～



多くの学びが待っている教育センター



学んだことを広く還元

異動初日、センターの中庭にある自販機にふと目が留まった。四月というのに、目の前にはまだHOT印の付いた「おしるこ」が入っている。そして、その横には夏みかんや桃、梅と、季節の果物の名が付いた冷たいジュース類が並ぶ。なるほど、センターには一日の中にも四季が混在しているのだ。暑さと寒さを同時に感じるここでの研修に、南北六百キロの県内各地からどんな熱意をもった先生方が、どんな目的をもって訪れ、何を感じ取って帰って行くのだろうか。

そこでふと考えた。所員から宿題をもらっていた今年のキャッチフレーズである。学校ではよく「喜んで登校、満足して下校」を使うが、研修意欲をもって来所した先生方が、単に学べた満足感だけで帰ってもらうのでは何かが足りない。あれこれ考えを巡らせ一晩、二晩。候補を絞り込む中で、いつの間にか自らつぶやいている言葉が「還元」であることに気が付いた。

私たちは、センターで共に学んだことが、学校に帰った先生方によってどれだけ実践として還元されているか、これまでどれくらい意識してきただろうか。彩り豊かな自販機のジュースのように、ここに来る先生は、経験も専門分野も、さらに学びの温度もそれぞれに違っている。一律に「いい研修ができました」とアンケートに答え、帰って行く姿を見送るだけでなく、翌日の授業でまたその後の実践で何が変わったのか、実践方法がどのように見直されたのか見届ける必要性を強く感じている。

結局、次の言葉にすべて思いを託し、今年の教育センターキャッチフレーズとして提案させていただくことにした。

「新しい自分発見！教育センターで・・・」。これまで受けた研修をリセットし、新たな方向性を見出すため、自分自身にそのまま課したい言葉でもある。さらに、サブテーマとして「学びの一步、還元の二歩」と加えた。あくまで研修の先にある子供たちへの還元をセットに、充実したプログラムを組む所員と、そこに学び先生方のベクトルを同じくしたいという願いからで、本人はすっかり気に入っている。

何も、十歩や百歩と欲張る必要はない。これから初夏を迎え、自販機の絵柄がまたハラエティー豊かに変わっていく頃には、きつと学んだ一步を確実な実践への二歩につなげてくれる多くの頼もしい先生方に出会えることだろう。新しい自分発見のために、このテーマをまずは所員の合い言葉として、一年間繰り返し繰り返し唱え続けてみることにする。



「学びの一步、還元の二歩」

所長 上村 芳郎

平成27年度 主な事業案内

研究支援事業関連

○研修会等への所員派遣

- ◇校内研修会や授業研究会での指導助言
(ワークショップ型の授業検討会等への支援も含む。)
- ◇各種研修会, 研究公開等での指導助言
- ◇その他(各種委員会, 発表会, 実技講習会等での指導助言)

○来所研究への支援

- ◇来所者への研究・研修に関する指導助言

○文書・電話等による支援

- ◇文書や電話による質問や問合せ等に対する支援

○授業研究サポート事業Ⅱ

- ◇授業研究の活性化を目指す授業研究実践校への支援

TEL : 099-294-2312 (企画課直通)

教育相談事業関連

○教育相談

- ◇子供に関する教育相談

※ 主な相談内容

いじめ, 不登校, 交友関係 など

※ 来所相談 (年末年始・祝日を除く。要予約。)

月曜日～金曜日 8:30～17:00 TEL : 099-294-2200

※ 電話相談 「かごしま教育ホットライン24」

TEL : 0120-783-574 (フリーダイヤル)
099-294-2200 (携帯電話接続可)
0570-0-78310 (全国統一ダイヤル)

特別支援教育事業関連

○教育相談

- ◇障害のある子供に関する教育相談
- ◇就学相談等に関する支援

※ 主な相談内容

自閉症, 知的障害, 発達障害 など

※ 来所相談 (年末年始・祝日を除く。要予約。)

月曜日～金曜日 8:30～17:00

※ 電話相談 (年末年始・祝日を除く。)

月曜日～金曜日 8:30～17:00

TEL : 099-294-2820 (特別支援教育研修課直通)

教育情報提供事業関連

○カリキュラムセンター機能の拡充

- ◇閲覧室, 閲覧室分室等の活用促進
- ◇各種教育資料の収集及び提供

○広報・広聴

- ◇広報
 - ・所報「大原台」
 - ・センターだより「教學一如」
 - ・センターインフォメーション
 - ・Webサイトによる広報 など
- ◇広聴
 - ・教育事務所等からの意見聴取
 - ・研修講座に関するアンケート など

情報教育事業関連

○情報教育研修システムの管理運用及び活用促進

- ◇総合教育センターWebサイトを含む「教育ネットかごしま」の管理運用
- ◇Webサイトの活用促進
- ◇テレビ会議システムを含むICTの活用促進

調査研究事業関連

○研究提携校との共同研究

学校名	公開研究会期日
鹿児島市立山下小学校	平成27年11月13日(金)
奄美市立宇宿小学校	平成27年10月23日(金) (中間発表会)
鹿児島市立吉田南中学校	平成27年10月28日(水)
鹿児島県立松陽高等学校	平成27年11月4日(水)
鹿児島県立出水養護学校	平成28年2月10日(水)

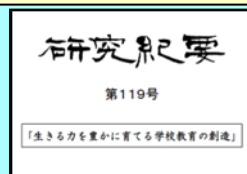
○大学との連携

○研究協力員との協力

○調査研究発表会 平成28年1月29日(金)



○研究紀要の発行(3月)



Webページにも掲載しています

○指導資料の発行 (37本)(4月, 10月)



詳細は右ページを御覧ください

当教育センターWebサイトのトップページ画面

桜島や錦江湾にある文字, 又はロケットにカーソルを合わせてクリックすると, それぞれのページに進むことができます。

ぜひ, 御覧いただき活用してください。

相談する 調べる 講座で学ぶ
調 査 研 究



掲示するなどして御活用ください。

教職員研修事業関連

しっかい 悉皆研修

○経験年次別研修

- ◇フレッシュ研修
- ◇ステップアップ研修
- ◇パワーアップ研修
- ◇人権教育教職員等研修 等



○職務別研修

- ◇新任校長研修会
- ◇新任教頭研修会
- ◇人権教育管理職研修会
- ◇特別支援学級等新任担当教員研修会 等



希望研修

専門研修

○短期研修講座

- ◇全134講座を実施します。
(移動講座は65講座)
- ◇前・後期に分けて募集します。



○土曜講座

土曜日における研修を希望する教職員のニーズに応えるための希望研修講座を実施します。

- 第Ⅰ期：4月～7月
- 第Ⅱ期：9月～12月
- 第Ⅲ期：1月～3月

Webページ又はFAX、郵送で申込みができます。
(講座内容はWebページに掲載)

○生徒指導力向上プログラム

課題別実践力向上プログラム	不登校対策推進講座	6月16日(火)・17日(水)
	いじめ問題対策セミナー	8月20日(木)
	いじめ対策推進講座	10月6日(火)・7日(水)
生徒指導実践力向上プログラム	問題行動対策推進講座	10月22日(木)・23日(金)
	生徒指導総合講座	8月26日(水)・27日(木)
生徒指導体制充実プログラム	生徒指導総合講座(大島会場)	8月11日(火)・12日(水)
	生徒指導管理職講座	6月23日(火)・24日(水)
	生徒指導主任講座	7月7日(火)・8日(水)

○中学校免許外教科担任教員等研修会

- 5月19日(火)・20日(金)：総合教育センター、総合体育センター実施分
- 6月3日(水)・4日(木)：大島地区(家庭)

課題研修

○長期研修

教育実践上の課題を踏まえた研修を実施し、教員としての資質を高め、本県教育の充実・発展に寄与する人材の育成を図ります。

○継続研修

(高等学校情報教育継続研修)

情報社会に対応した情報教育を推進するために、継続的に専門的研修を実施します。

あっ!
これは使える!

指導資料一覧 (4月発行分)

教科等名 教科等番号 対象校種	標 題
国語 第132号 中・特支	鹿児島学習定着度調査を生かした中学校国語科の授業改善 -思考力・判断力・表現力の育成を目指して-
国語 第133号 高・特支	「古典B」における古典(古文)を読む能力を育成する工夫 -課題の解決を図る言語活動を通して-
社会 第126号 中・特支	鹿児島県公立高等学校入学者選抜学力検査を生かした中学校 社会科の授業改善
地理・公民 第13号 高・特支	言語活動の充実を図る学習指導の工夫 -地理A「自然環境と防災」の学習を通して-
数学 第140号 中・特支	中学校数学科における関数領域の授業改善 -鹿児島学習定着度調査結果等を生かして-
数学 第141号 中・特支	「数学的な見方や考え方」の育成を目指して
理科(生物) 第300号 中・高・特支	アブラナ科植物の形態観察と交配実験に取り組みするための 指導のポイント
理科(化学) 第301号 高・特支	小・中学校との系統性を踏まえた高等学校化学の指導の工夫
生活 第16号 小・特支	動植物の生命や成長への気付きの質を高める生活科指導の工夫
音楽 第47号 小・中・高・特支	楽曲の魅力を感得させ、表現に生かす指導の工夫
技術・家庭科(家庭) 第40号 小・中・高・特支	消費行動における意思決定とその重要性を理解させる学習指導の 工夫
技術・家庭科(技術) 第43号 中・特支	技術・家庭科(技術分野)における効果的な学習指導 -年間指導計画と教材・教具等の工夫-
外国語(英語) 第78号 中・特支	鹿児島学習定着度調査を生かした中学校外国語科の授業改善
健康教育 第1号 小・中・高・特支	健康教育の具体的な取組 -ライフスキルを育む授業実践-
情報教育 第134号 小・中・高・特支	校内LANの活用 -ローカルサーバによる情報共有-
情報教育 第135号 小・中・高・特支	ネット依存予防のための指導について
特別支援教育 第179号 幼・小・中・特支	知的障害のある幼児児童生徒の言葉や情緒を育む絵本の読み 聞かせの進め方
特別支援教育 第180号 小・中・高・特支	ユニバーサルデザインを生かした通常の学級における指導の在り方 -高等学校の実践を中心に-
教育相談 第134号 小・中・高・特支	問題行動(暴力行為)への指導の在り方

Webページにも掲載されています



日々の授業で
使える指導資料
約500本掲載!

指導資料のページには平成13年度からの資料を掲載しています。

それ以前の資料を閲覧する場合は閲覧室にお越しいただくか、教育センターへ御連絡ください。

指導資料

こちらをクリック

学びの一年が スタート！長期研修

各教科等について、教育実践上の課題を踏まえ自分で研究主題を設定し、所員の指導助言を受けながら一年間の研究を進めます。



長期研修開始式(平成27年4月2日)

これまでの教育活動を見つめ直すよい機会をいただきました。送り出してくれた子供たちや地域の皆様、校長をはじめとする職員に感謝し、10人の長期研修の仲間たちと、これからの一年間を充実した日々にしていきたいと思います。
(研修者代表挨拶から抜粋)



研究計画発表会(平成27年4月24日)

研究計画の作成は大変でしたが何とか発表を終えることができました。様々な角度から物事を見て考えることの大切さを胸に刻み、学校で待つ子供たちのため、学校や地域、そして鹿児島県の教育の更なる発展のために頑張ります。
(発表会を終えた研修者の感想から抜粋)

所属	教科等	氏名
鹿児島市立本名小学校	情報教育	白尾 麻衣
日置市立伊集院小学校	理科	井上 博和
長島町立鷹巣小学校	キャリア教育	永田 大輔
伊佐市立大口東小学校	外国語活動	香川 由美子
湧水町立吉松小学校	道徳	坂下 泰洋
薩摩川内市立川内北中学校	国語	池田 貴裕
志布志市立松山中学校	国語	日高 佳子
瀬戸内町立古仁屋中学校	数学	前平 勝
鹿児島県立開陽高等学校	国語	上田 美和
鹿児島県立鹿児島高等学校 特別支援学校	特別支援教育	染川 加奈子

年間20回の インターバル研修

高等学校情報教育継続研修

県内の高等学校において情報技術・情報処理に関する科目や共通教科情報科を担当する教員及び情報教育の推進を担当する教員を対象に、通年により継続的に専門的研修を行います。



昨今の高度情報通信社会の進展はめまぐるしいものがあり、生活が便利で豊かになった反面、様々な社会問題も起きています。私たちには、日々進化する情報化社会を認識し、日々の授業で生徒に的確に指導する力が求められています。これからの研修でしっかりと学び、生徒、学校に還元したいです。
(研修者代表挨拶から抜粋)

コース名	所属	氏名
情報システム	鹿児島工業高等学校	菊浦 雅明
	鹿児島水産高等学校	福留 真吾
	川内商工高等学校	古賀 泰治
	加治木工業高等学校	堂後 浩貴
	隼人工業高等学校	堀之内 修
	鹿屋工業高等学校	末永 篤史
情報コンテンツ	明桜館高等学校	大漣 成知
	串良商業高等学校	石谷 美咲
	鹿児島商業高等学校	富田 潤
	出水商業高等学校	米倉 盛貴
	国分中央高等学校	大城 知彦

発見！探している教育資料が きっと見つかります 閲覧室・閲覧室分室及び閲覧コーナー



約5万冊の書籍・資料を所蔵している閲覧室
管理棟2階



くつろぎながら指導資料等を閲覧できる閲覧コーナー
管理棟1階



閲覧室分室(情報教育)
情報教育研修棟2階



閲覧室分室(特別支援教育)
特別支援教育研修棟1階

利用時間等

- ◇ 月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時まで
(土曜講座開講日は開館しています。)
- ◇ お一人3冊まで借りることができます。
(一部貸し出しできない資料もありますので御了承ください。)
- ◇ 貸出期間は原則として14日以内です。
- ◇ 使送、郵送、宅配便でも返却できます。

平成27年度における 教科書展示会のお知らせ

- ◇ 期間：平成27年6月19日(金)から14日間
- ◇ 時間：午前8時30分から午後5時まで
- ◇ 場所：鹿児島県総合教育センター閲覧室
(県中央教科書センター)

<短期研修講座(後期)の案内>

- 募集期間 平成27年5月29日(金)～6月22日(月)
(県・私立学校(園)は6月29日(月)まで)
詳細は、「短期研修講座」案内のポスターを御覧ください。

<各研修会等への所員派遣の流れについて>

- 公立小・中学校からは、市町村教育委員会→各教育事務所→総合教育センター企画課(099-294-2312)へ
- 県立学校、市町村教委、教育事務所主催の研修会は直接、総合教育センター企画課へ

お知らせ
&
お願い